

ハナノキ
Hananoki



事業団体間の協同化推進のシンボルマークです。

発行◎愛知県労働者福祉協議会

愛知県福祉事業団体情報誌

2017 新年号

Winter ● 2017

No.187

新幹線から
間近に見える
「清洲城」は
信長の描いた
夢のまた夢



シリーズ
あいちの
いいとこ
探検隊④



清洲城+清洲甲冑工房(清須市)



愛知県労働者福祉協議会



平成の清須市民が 信長の思いを受け継ぐ 城郭と甲冑の文化



「岐阜羽島駅」と「名古屋駅」の間を走る新幹線の車窓から大きなお城が見える。え、名古屋城？と勘違いする観光客もいるかもしれない。そんな時は教えてあげよう。この城は、天下統一の夢実現の一歩手前で謀反に遭い、惜しくもかなわなかった織田信長のいわば夢の続きであると。清洲城は、戦国の世から幾世紀もの時を隔て、戦国武将ならぬ清須市民が平成元年に新たにつくった歴史と文化のシンボルとも言うべきものだ。当時の意匠を受け継ぐ甲冑に触れ、天主閣から眼下に広がる町並みやはるかな高層ビルや新幹線を眺める時、信長の夢のまた夢を垣間見られるかもしれない。

◆「きよす」は「清洲」？「清須」？

11月末のある日の午後、探検隊は清洲城を訪れた。ボランティアガイドの田中孝則さんの案内で清洲城の門に入る。

その前に、「ここは行政区は『清須市』ですが、お城は『清洲城』なんですよ」と、田中さん。2005年(平成17年)に西春日井郡西枇杷島町・清洲町・新川町が合併した際、市の名には「清須」を採択。お城は「信長公記」での表現に沿って「清洲城」に。また、同文書には同じく「天主閣」とあるので、ここでは「天守閣」でなく「天主閣」と書く。ところが歴史的な名称では「清須城」と「天守閣」。なんとも校閲担当泣かせだ。

◆信長のいた時代はまだ平城の館

今ある清洲城は平成元年の「ふるさと創生事業」でつくられたので新しいが、この地にかつて天主閣も備える城がつくれたのは、天正10年(1582年)の本能寺の変で信長が没してからのこと。信長が天下統一へと、この清洲城からその一

歩を踏み出したのは、永禄3年(1560年)の桶狭間の戦いから。その後、信長は小牧山城、岐阜城、安土城をつくったが、信長が没した時もここ清洲城はまだ平城の館だった。

そして、本能寺の変で信長が没したその年の6月に、急遽開かれた「清洲会議(信長の後継者選びと遺領の分配を協議)」では、最終的に次男の信雄(のぶかつ)が尾張の家督を継ぎ清洲城主となる。

その信雄が天正13年(1586年)の大地震(M7.8)後に、ようやく天主閣のある城を造営した。

信長はここにもいつかは安土城のような立派な城をと夢見ていたのかもしれないが、それは惜しくも叶わなかったわけだ。

◆やがて町ごと大移動の清洲越しに

信長の没後、清洲城では、織田信雄、豊臣秀次、福島正則、松平忠吉、徳川義直と歴代の城主が交代する。その間、西国の豊臣方の勢力の押さえとして、また宿場の要衝としても重要な機能を果たし、清洲

城下はおおいに繁栄する。

しかし、「いかんせん、ここは五条川の度重なる氾濫に悩まされたんです。大地震で地盤も弱かった」(田中さん)。

やがて慶長5年(1600年)の関ヶ原の戦いで東軍側として勝利した徳川家康は一計を案じる。

それは「清洲越し」として知られる、町まるごとの大移動。家康は西国の諸大名に城普請をさせ、慶長17年(1612年)から元和2年(1616年)までかかってこの空前の大事業を成就した。

それは文字通り清洲の一切合切を名古屋に移すもので、清洲城そのものも名古屋城築城に際し材料に使われた。名古屋城御深井丸西北角櫓が「清洲櫓」と呼ばれるのはその名残りなのだそうだ。

◆旧清洲町制施行百周年事業として

今のが清洲城は旧清洲町制施行百周年記念の事業として平成元年(1989年)3月に建てられた模擬城。名古屋城の場合は消失前の設計図などが残っているが、かつての清洲城の場合は、清洲越しで全て



12・1月以外の木・土曜には田中さんのようなボランティアガイドさんのお話も楽しい。



清洲城に近い「朝日遺跡」からの出土品も1階に展示されている。



信長がいち早く戦で使用した火縄銃の展示。鉄砲隊は当時絶大な威力があった。



名古屋城での本丸御殿建設応援試着会。保育園などにもよく出張試着会に出かけた。



機能美を極めた甲冑の数々。



工房では皆さん熱心に甲冑づくりに取り組む。



持っていたいれ、信雄が造営した天主閣のある城の資料は跡形もない。

「なので、当時の城に近いであろうイメージされる犬山城をお手本にこの城はつくられたというわけです」(田中さん)。

◆甲冑づくりのきっかけは祭衣装

お城の各層を巡ったあと、大手橋を渡って、今度は「清洲ふるさとのやかた」内の「清洲甲冑工房」へ向かう。

ここでは工房の会長、鈴木哲さんと、副会長で清須市観光協会の会長でもある加藤康夫さんからお話をうかがった。

そもそも、この甲冑工房の始められたきっかけは、毎年10月の「清洲城ふるさとまつり」(現在は「清洲城信長まつり」)だった。

「時代行列の隊列に使う鎧兜をいくつも揃えるには高いお金を出して業者からリースで借りて来なくちゃいけない。それを何とか自分たちで作ってみようということで始めたのが最初でした」(鈴木さん)。

この甲冑工房で作業が行われるのは、毎週火・木・土曜日の午後1時から4時まで。自由参加のボランティアなので、ふだんは14・5名の方が作業されている。眼下、メンバーを募集中。今は年配の方が多いが、若い方や清須市民だけでなく近隣の方からの参加も大歓迎とのことだ。



「これまでに作った甲冑はゆうに100領は超えます」と会長の鈴木哲さん。



観光協会会長と工房での副会長を務める加藤康夫さんは工房設立当初からの会員。



昔の資料に基いてアルミ材の細かい板を紐で丹念にとめていく。手つきが職人の域だ。



子供が身につける甲冑も手を抜かない。胴の丸みは中華鍋の治具で打ち出す。

清洲城

〒 452-0930

愛知県清須市朝日屋敷1番地1

TEL.052-409-7330

<http://kiyosujyo.com/>

●清洲城及び清洲ふるさとのやかたでは公衆無線LAN「Kiyosu Free Wi-Fi」による観光・店舗情報が入手できます。

●今、清洲城有料来場者の方には無料ゲームアプリ「SHIROPO」もお楽しみいただけます

●開館時間：

*清洲城天主閣 AM9:00 ~ PM4:30

*芸能文化館 AM9:00 ~ PM5:00

●休館日：月曜日、年末(12/29～31)
(月曜が祝日・振替休日の場合は翌日)

●入館料：

*大人：300円 (団体：250円)

*小人：150円 (団体：100円)

※小人は小中学生

※団体は30名以上

※幼児無料

※入場料は、身体障害者手帳などの交付を受けられている方は無料、その付き添いの方は1名まで半額

※清洲城天主閣は、1階～4階まで階段のご利用になります
(エレベーターはありません)

●交通アクセス

*名鉄電車：名古屋本線「新清洲駅」より徒歩15分

*JR東海：東海道本線「清洲駅」より徒歩15分

*城北線：「尾張星の宮駅」より徒歩20分

*名二環道路：清洲東インターより5分

*名古屋高速：清洲出口より5分



連帯・協同でつくる 安心・共生の 福祉社会を目指して



愛知県労働者福祉協議会
会長 畑 慎一

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は、愛知労福協をはじめ、東海労働金庫、全労済愛知県本部、福祉基金協会（ハートフルセンター）の諸活動や事業推進に対し、格段のご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

労福協は、2009年の中央労福協結成60周年において示された「労福協の理念と2020年ビジョン」に基づき、「社会的連帯を深める運動と政策の実現」「暮らしの総合支援（ライフサポート）」「協同事業、労働者福祉運動の基盤強化」を3つの柱に活動を進めています。そして、お金やGDPでは測れない価値を重視した人と人との絆が大切にされ貧困や社会的排除を許さない福祉社会の実現を目指しています。

しかし、勤労者を取巻く環境は、雇用情勢が改善されつつも、就労構造の変化により働く者の40%以上が非正規雇用など、就労の二極化に伴う労働者間格差が進行しています。そのため、雇用劣化は加速する一方で、少子高齢化の進展に伴う年金・医療をはじめとするさまざまな社会保障の問題と相まって、あらゆる世代に格差・貧困が拡大しています。

2015年6月に愛知県で開催された全国研究集会がキックオフとなった「奨学金問題」の取組みは、その後、アンケート調査にはじまり、署名活動、街宣行動さらには行政や国会議員への要請など社会運動として中央労福協を中心に現在も全国の労福協において活動を展開しています。

いまや大学生の2人に1人が奨学金を利用し、社会人としての出発点から多額の借金を背負っています。奨学金に頼らなければ大学等に進学できず、卒業しても不安定な雇用で「返したくても返せない」など、大きな社会問題になっています。

給付型奨学金制度の創設・拡充等を求め取組んだ労福協の署名が全国で303万筆を超えるなど、世

論の高まりを受け、昨年の参議院選挙では与野党のほとんどが給付型奨学金の創設を公約に掲げました。その結果、政府の一億総活躍プランや経済対策等においても、給付型奨学金制度の創設に向けて「検討を進める」ことが盛り込まれましたが、対象者（規模）は限定的で財源についても不透明です。制度導入による効果を確実なものとし、若者たちに教育機会を均等に提供するには、さらなる世論の後押しが必要です。

奨学金問題は、社会の構造的な問題もあり、雇用や貧困問題と一体のものとして粘り強く取り組みを進めていく必要があります。持続可能な社会の構築と共助・公助の拡大に向けた活動の一環として全国の労福協の仲間と力を合わせこの取組みを進めてまいりますので、今後ともご支援頂きますようお願い申し上げます。

愛知労福協では、労働組合・事業団体と協働して行う各種相談窓口の「勤労者安心ネットワークセンター」や各支部が実施する定年退職前の「退職準備セミナー」、退職後の地域コミュニティの場を提供する「友の会活動」、ゆとりある暮らしのための「文化・体育事業」、さらには、相互扶助を基調とする福祉事業団体の利用促進など勤労者および高齢者の生活を守り向上させるためのさまざまな自主福祉活動を地域15支部を中心に展開しています。

本年も、「連帯・共同でつくる安心・共生の福祉社会の実現」を目指し、労働団体、福祉事業団体、自治体と連携し活動を進めてまいりますので引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が、皆さんにとって、輝かしい年となりますようご祈念申し上げ年頭のご挨拶とさせて頂きます。

愛知労福協の活動

「21世紀・人と暮らし環境に優しい福祉社会の実現」

- 福祉事業団体の基盤強化と
生涯福祉サポート体制の充実
- 組織拡大・活性化と支部活動の強化
- 中小企業・未組織勤労者の福祉施策の充実
- 活動推進の基盤整備と強化・充実
- 国際交流活動、社会貢献運動の推進

中央労福協「第7回加盟団体代表者会議」

2016年11月25日(金)、東京・ホテルラングウッドにおいて、中央労福協加盟団体(全国労福協46・事業団体11・労働組合28)の代表者が一堂に会し、2016~2017年度活動方針の中間総括と課題・補強(案)について討議が行われました。会議では、労働者福祉運動の一環として、貧困や多重債務のない社会に向けた取り組みなど社会的活動も引き続き推進していく中で、「連帯共同でつくる安心・共生の福祉社会」の実現を目指していくことを確認しました。また、特別アピール(案)として「若者の未来を支える奨学金制度の改善と給付型奨学金制度を実現しよう!」の提案があり全会一致で承認されました。

会議終了後には、「持続可能な未来、貧困からの脱出に向けて」をテーマに、NPO法人抱僕 理事長の奥田知志氏より記念講演が行われました。



中央労福協 神津会長あいさつ



代表者会議会場

2016年度「中部労福協研究集会」

2016年10月6日~7日の2日間にわたり、ホテルリソル岐阜において、近畿・中部12府県の労福協から62名が参加し「2016年度中部労福協研究集会」が開催されました。貧困問題をはじめ、さまざまな分野から講師をお招きし、それぞれのテーマについて貴重なご講演をいただき大変有意義な研究集会となりました。

講演の内容と講師
I.「関ヶ原合戦と美濃国の諸将」 岐阜県博物館歴史担当学芸員 山田昭彦 氏
II.「二宮金次郎の発想と実践に学ぶ」 親子をつなぐ学びのスペースリレイト代表 中桐万里子 氏
III.「こども食堂の取組みと貧困問題」 NPO法人 WAKUWAKUネットワーク代表 栗林知絵子 氏



中部労福協 小林会長あいさつ



中部労福協 研究集会

第29回愛知県勤労者スポーツ大会

2016年11月12日(土)、長久手市の愛・地球博記念公園において、「第29回愛知県勤労者スポーツ大会」が開催され、ソフトボール・マラソン・ジョギング・スタンプラリーなどの競技が行われました。愛知労福協が運営を担当しましたソフトボールは、各支部のご協力により地区予選(136チーム1,980人)から県大会(15チーム225名)まで大変多くのチームにご参加いただき盛大に開催することができました。大会運営にご協力いただいた関係者各位並びにご参加の選手・役員の皆さんに心より感謝申し上げます。

大会は、初戦から白熱した好試合が各グラウンドで繰り広げられ、4試合を勝ち抜いたユニチカユニオン岡崎チームがトーナメントを制しました。

試合終了後、表彰式を行ない、優勝・準優勝・3位のチームには愛知県知事賞と副賞、4位のチームには敢闘賞が授与されました。



大会会長大村知事あいさつ

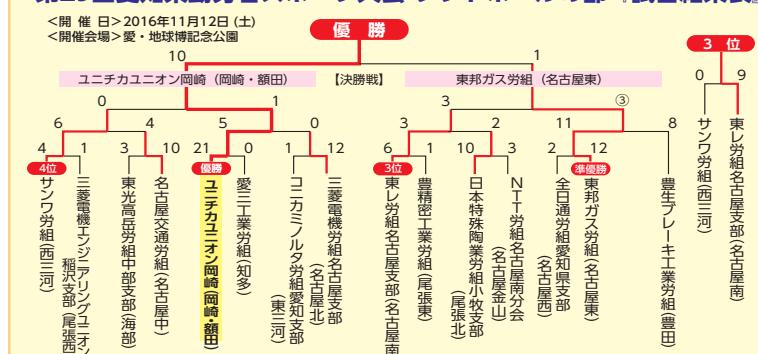


開会式(選手宣誓)



開会式

第29回愛知県勤労者スポーツ大会 ソフトボールの部「試合結果表」



～給付型奨学金制度の創設等を目指して～

«11月» 街宣行動に参加しました。

連合愛知の「クラシノソコアゲ応援団！2016RENGOキャンペーン」に連動した

“奨学金制度の改善”に向けた県内各地(14か所)での街宣行動に愛知労福協も参加しました。



«12月» 愛知労福協役員研修会を開催しました。

12月6日(火)ホテル勝川プラザにおいて開催の「愛知労福協役員研修会(第196回幹事会)」に、昨年に続き、中京大学教授の大内裕和氏をお招きし、「奨学金の現状と今後の運動の課題」についてご講演をいただきました。



支部だより

名古屋ブロック(6支部)

退職準備セミナー

2016年11月19日、20日、26日、27日(4日間のべ7回)
参加:255名 場所:れあろ



名古屋南支部

第32回定期総会

2016年10月6日
参加:31名
場所:東海労働金庫名古屋南支店

第6回チャリティゴルフ大会

2016年11月10日
参加:51名
場所:四日市の里ゴルフクラブ

2016年秋季会員全体会議

2016年11月24日
参加:35名
場所:アピタン



名古屋中支部

第32回定期総会

2016年10月11日
参加:57名
場所:東海労働金庫本店7階 大会議室

秋季会員全体会議

2016年11月15日
参加:44名
場所:東海労働金庫本店7階 大会議室

第32回支部定期総会

2016年10月3日
参加:45名
場所:アピタン

秋季全体会議

2016年11月28日
参加:39名
場所:アピタン

第27回チャリティゴルフ大会

2016年11月29日
参加:55名
場所:日本ラインカントリー倶楽部



名古屋西支部

秋季会員全体会議

2016年11月18日

参加:24名

場所:名鉄会館

第13回チャリティゴルフ大会

2016年11月26日

参加:98名

場所:リオフジワラCC



名古屋北支部

ワクワク自然体験(地引網)

2016年9月25日

参加:129名

場所:南知多ビーチランド



名古屋金山支部

秋季全体会議

2016年11月4日

参加:45名

場所:東海労働金庫金山支店



尾張東支部

秋の大収穫祭

2016年10月15日

参加:144名

場所:東郷町 近藤ファーム



尾張北支部

労済地域行事「ます釣り大会」

2016年9月4日

参加:250名(61家族)

場所:犬山ハ曾キャンプ場



尾張北支部

第36回支部定期総会

2016年10月11日

参加:52名(役員・来賓・代議員)

場所:小牧勤労センター



第37回小牧市民まつり

2016年10月15日・16日

参加:19名(応援役員)

場所:小牧山



尾張西支部

第34回支部定期総会
2016年10月7日 参加:73名
場所:全労済一宮会館



第13回支部ボウリング大会
2016年10月23日 参加:207名
場所:稻沢グランドボウル



海部支部

ソフトボール大会
2016年9月17日 参加:97名
場所:津島市生涯学習センター



第41回定期総会
2016年10月14日 参加:53名
場所:津島市文化会館



東三河支部

実務担当者・書記研修会
2016年11月11日
参加:30名
場所:(株)新来島豊橋造船 工場見学と実務研修



会員組織内議員懇談会
2016年11月10日 参加:27名
場所:刈谷市産業振興センター
会議室



西三河支部

自治体懇談会
2016年11月16日 参加:18名
場所:全労済刈谷会館会議室



第36回ボウリング大会
2016年11月26日
参加:168名
場所:知立イーグルボウル



岡崎・額田支部

第39回働く者の作品展
2016年11月9日~13日
場所:
岡崎市東部地域
交流センター
(むらさき館)



連合地協との合同
による奨学金制度
の拡充に向けた街
頭行動
2016年11月24日
参加:39名
場所:名鉄豊田市駅前(豊田市ペデストリアンデッキ)



知多支部

ろうきん地域行事
第35回みかん狩り
2016年11月20日
参加:680名 (小学生以下除く)
3養護施設招待
場所:美浜町
「青山みかん園」



友の会だより

友の会の集い

第11回友の会の集いを2016年9月29日(木)~30日(金) 19地区友の会、事業団体職員、役員など
総勢87名が参加して開催しました。

会場は蒲郡の三谷温泉「ホテル明山荘」、各事業団体からの説明・報告に続いての講演会では、笑いの講座と題して社会人落語自主グループ「喜楽会」の4名から、各自得意な演目を披露していただきました。笑いの絶えないあつという間の90分でした。



開会あいさつの三木会長



講演会風景

第19回交流ゴルフ大会

2016年10月18日(火) 17地区代表の67名により第19回
県友の会交流ゴルフ大会を日本ラインゴルフ倶楽部で開催
しました。天候に恵まれ、平均年齢71.1歳が熱戦を繰り広
げました。結果は、団体優勝が豊田支部(4名の平均グロス
83.3、NET74.9)、2位が尾張西、3位は尾張東の順、個人優
勝は豊田支部の林英男さん(グロス78、NET72.0)、2位は近
藤誠(名古屋中)さん、3位は松田義勝(尾張東)さんでした。
また、ベストグロス賞は渡部文司(豊田)さんの78でした。



表彰式の模様



個人優勝の林さん

労働法講座Ⅲ ~受講者募集のお知らせ~

愛知県労働協会では、以下の内容で労働法講座を開催します。どなたでもご参加いただけます。

平成29年

- 3/1(水) 18:45~20:45…問題社員をめぐる「金銭解雇」の手法と限界
- 3/3(金) 18:45~20:45…高年齢者の再雇用と待遇(労働条件の設定)をめぐる法的諸問題
- 3/7(火) 18:45~20:45…急増する「職場のいじめ・嫌がらせ・パワハラ」の現状・実態と解決のための手引き
- 3/10(金) 18:45~20:45…『平成27~28年』最新重要判例から学ぶ最近の労務トラブルの傾向と対策
- 3/14(火) 18:45~20:45…『最新版』労務トラブルを未然に防ぐ「就業規則」の整備・見直しとその重要ポイント

場 所 愛知県産業労働センター(ウインクあいち)小ホール
名古屋市中村区名駅4丁目4-38

受講料 13,000円(5日間・税込)

●申し込み・問い合わせ●

TEL 450-0002

名古屋市中村区名駅4-4-38

公益財団法人愛知県労働協会

労働教育グループまで

<http://www.ailabor.or.jp/rodo/>

TEL (052) 485-7154

FAX (052) 583-0585

「ストップ・ザ・格差社会！ すべての働く者を連合の輪へ「安心社会」を切り拓こう！」 連合愛知第28回定期大会を開催

連合愛知は10月28日、名古屋市公会堂大ホールにおいて第28回定期大会を開催しました。『ストップ・ザ・格差社会！ すべての働く者を連合の輪へ「安心社会」を切り拓こう！』をスローガンとするこの大会には、各界からの来賓、連合愛知役員、また各構成組織からの代議員・傍聴者など、750名を超える参加がありました。

冒頭、土肥会長より、「連合運動をはじめ労働運動は、社会を構成する組織としての役割を果たすことが重要で、強固な組織力を生かし、メンバーシップのみならず地域の中における課題に取り組み、働く者・生活者が安心できる社会を築くことであ

る。」と述べされました。

また、今年度と次年度以降も連合愛知として取り組むべき課題について、「自然災害への心得、選挙と政治活動、クラシノソコアゲ応援団！RENGOキャンペーン、組織拡大、男女平等参画社会の実現、働き方改革実現会議、公契約条例制定、地協タウンミーティング、2017春季生活闘争」について所見を交えて「少子高齢化等をはじめIoTやAIの発展に伴い、社会環境が大きく変わる中、労働組合としての理念を大切に普遍的に取り組む活動と変えるべき活動、さらには社会が労働組合に求める運動等をしっかり見極めて連合運動に



第28回定期大会

取り組んで行かなければならない。」と挨拶されました。

本大会では、「2017年度活動方針（案）」「2017年度予算（案）」を決定し、「クラシノソコアゲ応援団！RENGOキャンペーン」第2弾の取り組みの特別決議を採択しました。

「クラシノソコアゲ応援団！RENGOキャンペーン」第2弾 奨学金制度の拡充を訴える街頭宣伝行動を実施しました

連合の「クラシノソコアゲ応援団！RENGOキャンペーン」第2弾は、広く社会の声を集め共感の輪を広げる【社会への運動】と、連合組合員の運



クラシノソコアゲ応援団！
RENGOキャンペーンを訴える連合愛知 土肥会長



奨学金制度の拡充を訴える
愛知労福協 小林事務局長

動への参画【職場での運動】を高め「ヨコの広がりとタテの深掘り」により社会のうねりをつくりだし、底上げにつながる具体的な政策の実現を後押ししていく運動を展開しています。

連合愛知は、第28回定期大会にて特別決議を採択するとともに、具体的な取り組みとして、11月29日に栄メルサ前にて、奨学金制度の改善・拡充に向けた街頭宣伝活動を愛知労福協とともに実施しました。

「クラシノソコアゲ応援団！RENGOキャンペーン」第2弾は「クラシノソコアゲ応援団！2016RENGOキャンペーン」で扱った4つのキーメッセージを引き続き掲げ取り組みを進めています。

「クラシノソコアゲ応援団！ RENGOキャンペーン」 4つのキーメッセージ

- ①「暮らし、苦しくなっていませんか？」
- ②「仕事、きちんと報われていますか？」
- ③「老後や子育て、不安はありませんか？」
- ④「いまの政策、働く人が主役ですか？」



いしづえの碑

銘板にその名を刻み「いしづえの碑」に奉納し、合葬者は735柱となりました。

「いしづえの碑」に新たに7柱を合葬 第55回社会運動家顕彰追悼祭をしめやかに挙行

連合愛知土肥会長が委員長を務める愛知県社会運動家顕彰委員会は、11月9日、鶴舞公園内いしづえ碑前において「第55回愛知県社会運動家顕彰追悼祭」を開催しました。

この委員会は、愛知県内において労働運動や社会運動、平和と民主主義を守る諸活動に長年にわたってご尽力され、志半ばにして倒れられた

同志の方々を顕彰し、そのご遺族の皆様を励ますことを目的に、設置されています。

土肥顕彰委員会委員長の挨拶の後、新合葬者銘板の奉納、ご遺族等による献花が行われ、最後に新合葬者の遺族代表より謝辞が述べられ、追悼祭はしめやかに挙行されました。

本年は、7柱を新しく御靈に加え、

家族とのふれあいでワーク・ライフ・バランス 連合愛知「伊勢湾クルーズ＆ランチバイキング」を開催

連合愛知は、10月8日、海員組合の協力のもと、豪華客船「いしかり」での家族参加型イベント「伊勢湾クルーズ＆ランチバイキング」を開催しました。



太平洋フェリー「いしかり」



乗船風景

今回はおよそ1000組を超える応募の中から当選した137家族549名の組合員と家族に参加頂きました。

乗船後に、土肥会長からは「太平洋フェリー(株)の協力のもと、組合員と家族のふれあいを目的に実施しました。ご参加いただきました皆様には、心行くまで楽しんで頂きたい。」との挨拶がありました。

参加者は3班に分かれてランチバイキングを満喫し、

船内ではヒーローショー・アイドルグループdelaのライブショーや、船上から広がる伊勢湾の風景を写真に収めるなど思い思いに過ごしました。

最後に行われた抽選会では、多くの賞品を前に当選番号が読み上げられるたびに一喜一憂し、大変盛り上がりいました。

その他、船内で開催していたピアノショー・似顔絵等も好評で、それぞれの家族が約3時間のクルージングを大いに楽しみました。

東海ろうきんの ライフプランセミナー 8

先回は「セカンドライフ」に早期に対応するため、繰上返済について説明しました。
今回は「住宅ローンの借り換え」と「住宅ローンを選ぶポイント」について説明します。

住宅ローンの借り換えチャンスを逃がすな！

長期金利の低下を受けて、連動する住宅ローンの金利は下がっていますが、今後の長期金利の動向は予断を許しません。

すでに住宅ローンを組んでいる人は、住宅ローン金利が低下している今は、ローンの見直しのチャンスです。おすすめは長期の固定ローン、なかでも10年固定金利ローンです。

●借り換えた方がいい人は？

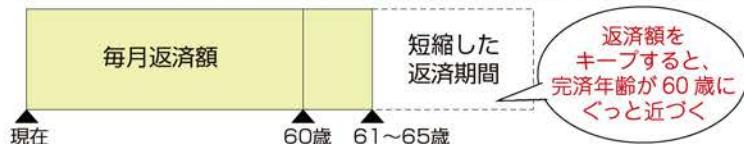
- ① ローン残高が1,000万円以上、返済期間が10年以上残っている
- ② 固定金利型2・3・5・10年と、変動金利型で借りている人で、
借り換え先の10年固定金利と「0.5%以上の金利差」がある
→金利が下がって、「トク」をするケース
- ③ 変動金利で借りている
→適用金利は上がるが、「安心」するために借り換えをするケース



●借り換えの対象とならない方は！

- ① 2%前半の全期間固定金利型
- ② ローン残高が1,000万円以下

●借り換えは「ローン返済期間を短くする」ことが大切！



〈住宅ローンを選ぶポイント〉

- (1) 危機管理機能を備えた住宅ローンを選ぶ
ろうきんの住宅ローンは危機管理機能を備えている。
- (2) 繰上返済ができる金融機関を選ぶ
ろうきんの住宅ローンの繰上返済はいつでもできます。
さらに「繰上返済」の手数料が無料です！
- (3) 住宅ローンの諸経費を比較する
事務取扱手数料 21,600円（会員）・43,200円（会員外）
保証料0円！保証会社の保証料をろうきんが負担します。
- (4) 個別に「生命保険」と「火災保険」の負担はないか？
① 生命保険は〈ろうきん〉が負担します。
② 火災保険（共済）は個人でご加入ください。



知っていますか？

借り換えにかかる費用と保証料を抑えるコツ

借り換えにはローン保証料や抵当権設定のための費用等の諸費用がかかります。
諸費用分は、今後の利息軽減分で回収するので、それを含めて借り換えの試算をしてもらいます。諸費用のうち最も大きな金額を占めるのは保証料です。

「住宅ローン見直し運動実施中！」

あなたの家の住宅ローンを
見直してみませんか？

ぜひ、お近くの東海ろうきんへ
ご相談ください！！



笑顔あふれる豊かな暮らしづくり
生活応援運動

●お問い合わせは
東海ろうきん お客様センター
0120-226616
平日9:00～18:00(土・日・祝日除く)

健全・安心・貢献
R 東海ろうきん

2016年5月10日作成



地震に対する室内的備えは万全ですか？

全労済



近年の地震による負傷者の30~50%は、家具類の転倒・落下・移動が原因です。部屋に物を置かないことが最大の防御になります。次に下敷きにならないように家具類を配置しましょう。そのうえで器具による家具類の転倒・落下・移動防止対策を行えば、けがのリスクを低くすることができます。

● 内部被害によるけがの原因

家具の転倒落下	ガラス	その他
46%	29%	不明

家具の転倒落下防止に関する調査委研究委員会報告／東京消防庁

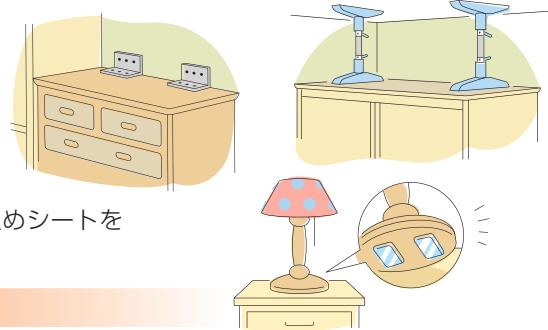


家具類の転倒を防ぐには

一般に、家具を対象とした転倒防止には、大きく分けて次の3つの方法があります。

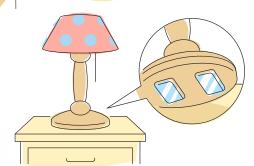
- L型金具やベルト式の器具などで壁や付け鴨居などに直接ネジ固定する方法 (効果大)
- 家具の上部と天井の間に、ポール式 (つっぱり棒式) や、すき間家具などで家具を固定する方法 (効果中)
- スッパー式、粘着マット式で家具類の転倒を防止する方法 (効果小)

強度の高い「L型金具」が推奨ですが、賃貸住宅だったり、壁に穴をあけるのが難しい場合は、「ポール式」と「スッパー式」もしくは「粘着マット式」を併用することで効果を高めることができます。



身近なもので利用する

棚の上に段ボール箱を置くことで隙間を埋めたり、滑り止めシートを敷くことで家具を滑りにくくすることができます。



家具の配置を変える

家具の置き場所は、使いやすさ第一のレイアウトになります。しかし同時に地震時の安全も考慮しておく必要があります。家具類を固定しておくことはもちろんですが、万一、固定していた器具がはずれて転倒した場合でも、被害を受け難いレイアウトの工夫を行うことが大切です。



定期点検も忘れずに

家具を固定したら終わりというわけではありません。時間の経過により、器具のねじが緩んだり、粘着性が弱くなっていくものもあります。市販されている粘着性マットの使用期限は5~7年程度です。月に一度は定期点検をしましょう。



金労済の
住まいの共済

火災はもちろん、台風・地震など 自然災害にも備えられる 「住まいと家財の保障」。

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とやとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただきて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら
全労済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とやとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただきて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。
ご契約の際は「リーフレット」「ご契約のてびき（契約概要・注意喚起情報）」を必ずご覧ください。

お問い合わせ先

全労済愛知県本部（愛知県労働者共済生活協同組合）TEL：052-681-7741 (平日9:00~17:00 土・日・祝日・年末年始は除く)

ハートフルセンターの生活お得情報



ヒートショック

お風呂が一番注意!!
廊下やトイレも注意!!

暖かい部屋から寒い浴室やトイレに移動する時など、急激な温度変化によって血圧上昇をまねき、心臓に負担がかかるのがヒートショックです。脳卒中や心筋梗塞などを引き起こす原因になって、最悪の場合は命にかかることもあります。特に寒さが厳しくなる12月～1月はヒートショックが最も起こりやすい時期。入浴中に亡くなる人も多いのです。



お風呂での予防策

- 入浴前に脱衣所や浴室を暖める
- 入浴前にかけ湯をして手や足の末端部分から身体を温める
- 浴槽で急に立ち上がらない
- 食後すぐ、飲酒後の入浴は避ける。
- 入浴の前後はコップ一杯程度の水分を補給する。

申込順!! ハートフル出会いパーティー



2017年

3月18日 土

どんと来い! 楽しく学ぼう
テーブルマナー&
婚活パーティー

会場 ホテルグランドティアラ安城

男性(独身) 25～38歳くらい
(労働組合のある企業勤務の方)

女性(独身) 25～38歳くらい

募集人数 男性・女性
各16名 会費 男性7,000円
女性6,000円



2017年

4月22日 土

会場 キャッスルプラザ

男性(独身) 33～45歳くらい
(労働組合のある企業勤務の方)

女性(独身) 33～45歳くらい

募集人数 男性・女性
各18名 会費 男性6,000円
女性4,000円

詳しい開催内容と
お申込みは、
ホームページを
ご覧ください

2017
年度

ハートフルカード会員を募集します

ハートフルセンターでは、2017年度も勤労者の「安心・快適・充実ライフ」のお手伝いとして、ハートフルカード会員を募集します。各団体へ配布のチラシをご覧いただき、この機会に1人でも多くの方がご加入いただきますよう、ご案内いたします。

- 年会費……………通常 1,000円 ※全員一括加入団体は800円
早割予約 950円 ※全員一括加入団体は750円
- カード有効期限 … 2017年4月1日～2018年3月31日
- 募集期日……………早割予約 2017年1月31日まで
- 申込先……………所属団体(労働組合)窓口へ

※通常で加入申込みはできますが、3月中にカードとガイドブックのお届けをご希望の場合は、2月末日までにお申込みください。



▲新年度ハートフルカード

ハートフルカード会員特典

飲食店などで 20%～10%割引
(東海地区約2,500の提携施設)

健康・介護無料相談ダイヤル

旅行・宿泊割引

チケット予約

あなたの「安心・快適・充実ライフ」をサポート



ハートフルセンター

一般財団法人 愛知県労働者福祉基金協会

平日 9:00～17:00 年末年始を除く

〒456-0002 名古屋市熱田区金山町一丁目14番18号 TEL:052-684-2311 FAX:052-684-0311

<http://www.heartfulcenter.jp/>

ここ数年は空前のペットブーム。一戸建てに住む人の人口の多い愛知県では、犬の飼育頭数全国1位。ブームも手伝って猫を飼う人もさらに増えている。ペットに癒やしを求めるのもうなづけるが、一方では殺処分数全国5位という悲しいデータも。今回紹介するファミーユはその殺処分ゼロを目指すNPO。1頭でも多く悲しい境遇から犬や猫を救い出し、日々里親探しに奔走する団体だ。

● 2016年10月現在名古屋市は犬の殺処分ゼロ

名古屋市の平和公園の奥に「動物愛護センター」という施設がある。各保健所からここに集められた犬や猫は、1週間後（迷い犬・猫の可能性への配慮）に殺処分となる。

それに対して、「ワンちゃん・猫ちゃんをそんな目にあわせたくない」の一心で、熊崎純子さんは当初、ひとりで一頭ずつ犬を救い出してもブログなどを通じて一軒ずつ里親探しをしていた。

やがて名古屋商工会議所の若鯨会で熊崎さんは守隨さんと出会う。守隨さんはブログでの熊崎さんの活動に共感し、「NPOにしましょう」と熊崎さんに提案する。そこにカメラマンの高山真里さんも立ち上げメンバーに加わり、ファミーユを創設して5年。「子猫の殺処分はまだ多いのですが、殺処分されやすい老犬のための『老犬シェルター』の活動が実り、まずは今年度10月現在、老犬の殺処分はゼロです。」（熊崎さん）。

ファミーユのブログでは、老犬シェルターで幸せに暮らす犬たちの姿が紹介されている。

● 今年「殺処分ゼロサポート基金」が実現

動物愛護センターもなにも殺処分だけが目的ではない「動物が好きで獣医さんになられたというセンターの所長さんの尽力で今年『殺処分ゼロサポート基金』というのが実現しました」（熊崎さん）。そのおかげで動物愛護センターの施設内

でも老犬を長く置いて飼育することができるようになった。

イギリスなどの場合、殺処分もペットショップもない。「ティアハイム」という飼えなくなった犬や猫の面倒を見てくれる施設がある。犬や猫が欲しい人はそこに引き受けに行く。「殺処分ゼロサポート基金」はそこへの大きな一歩には違いない。

● ペットはおもちゃでなく命という意識を！

ペットを飼ってみたいという人はかなり多い。「でも、飽きたから捨てるという人がいる。引越しの都合や、飼い手だった高齢者が亡くなつて処分、という人も。行き場のなくなるのは尊い“命”なのに」（守隨さん）。

ファミーユでは、名古屋の吹上から今池にこの12月、老犬シェルターを移設し、その4階に猫シェルター＆里親探しを兼ねた「保護猫 カフェ（ヘミングウェイ）」の開設を準備している。

それと併せて引き続き、里親が見つかるまでの子猫を預かる「ミルク猫預かりさん」や「犬預かりさん・老犬預かりさん」のボランティアも募集中だ。

* * * *

人権と同様、犬権や猫権もあるはず。「ペットを飼う」ではなく、「新しい家族と暮らしていく」でなければ、ほんとうに豊かな社会も実現しない。お二人のお話を聞くうち、ワンちゃんや猫ちゃんと暮らしてみたくなつた。

■ NPO法人ファミーユ

【事務所】

〒460-0022 名古屋市中区金山2-16-22

シュズイビル7F アロマフォレスト内

TEL 052-332-2556 (代表)

MAIL info@npo-famille.org

【飼育ボランティアさん求めます】

● 犬預かりさん・老犬預かりさん

ご自宅で保護犬を里親が見つかるまで預かつていただける方。保護老犬を生涯家族の一員として預かってくださる方。

● ミルク猫預かりさん

生まれてから生後2ヶ月までの離乳前、ワクチンが打てるまでの子猫の預かりさん。

※犬・猫とも預かりの費用はファミーユで負担。

● 老犬シェルター・キャットシェルタースタッフ

各シェルターや保護猫カフェで保護している犬や猫のお世話や衛生面でお手伝いいただける方。

ただ今
募集中

《寄付のお願い》

東海ろうきん NPO 寄付システム

* 毎月一口 100円以上で100円単位。

* お決め頂いた一定金額をあなたの東海ろうきん 普通預金口座より毎月自動で振込みます。

* 振込み手数料は不要です。

● お問い合わせ先

東海ろうきん金山支店

〒460-0024 名古屋市中区正木3-13-13

TEL 0120-690173



本業は司会業という理事長の熊崎純子さん。



副理事長の守隨智子さん。自宅では老犬プリンス君と暮らす。



ショッピングモールでの啓蒙活動。こうした地道な活動にも30人ほどのボランティアさんたちが活躍する。



名古屋市動物愛護センターの見学会。見学後、隣接する平和公園で犬の糞を拾いイベントを企画。



計画中の「保護猫カフェ」のおしゃれなロゴマークが決まった。店名は猫好きな文豪にちなんで「ヘミングウェイ」。



3月のモリコロパークでのイベントにもブースを出展してアピール。



なごや環境大学の共催で、杉本彩さんをお招きして殺処分ゼロを目指すシンポジウムを開催。



犬と猫と人間の共生に関するセミナー & ワークショップ。参加者はみな熱心なばかり。

愛知県福祉事業団体情報誌“ハナノキ”2017 新年号 No.187

発行 愛知県労働者福祉協議会 名古屋市熱田区金山町一丁目14番18号 TEL(052)682-6029
ホームページアドレス : <http://aichi-rofuku.com/>

発行責任者 畑 勤一